

## デザインで対話を

アート展 中学生250人が制作

思い思にアザイン  
したアシヤツを展示  
し、見た人が感想を書  
き残す「アシヤツア  
ト対話展」が29日、大  
阪市港区の赤レンガ倉  
庫横広場のアートスク  
ールで行われる。地元  
の中学生が「自分の好  
きなもの」をモチーフ  
に制作した。

港区の歴史的資源を  
学び、アート作品を制  
作する「海・川・港町  
・わがまち港区」LOVEアートプロジ  
クト事業。同区内  
の築港、港、市岡東の  
3中学校の2年生約2  
50人が参加した。

29日から区

ひ孫で、イラストレー  
ターの柳原良平さん  
の作品を感想や意見を言  
い合つ。対話型で鑑  
賞。アシヤツはそれを  
が「自分的好きなもの  
」を摹び、「なぜ好  
きなのか」「それは」  
50年後に存在してい  
るのか「伝えたいメ  
ッセージは」などとい  
う質問に答えるながらテ  
ザインイメージを語ら  
ませ、シルクスクリー  
ンで仕上げた。

にあたり、西村浩三・  
大阪港築港初代所長の  
藤田キトさん。制作  
にあたり、西村浩三・  
大阪港築港初代所長の  
藤田キトさんは「人によつて  
作品を見る角度や考え方  
が違う。自由に思つた  
ことを書いてほしい」  
と話している。

保山まつり」が開催さ  
れる。

(光長いつみ)

